

やまだの風

令和7年3月25日
(2024年度)
第58号
山田校区コミュニティ
運営協議会
会長 友廣 輝好

どんど焼き・もちつき大会の記録
・もち米 60kg
・体育館開場 午前10時
・どんど焼き点火 午前11時
・参加者合計 約300人
・ダディの会 15人

令和7年1月19日(日)

山田小学校体育館・運動場で令和6年度「どんど焼き・もちつき大会」実施されました。勢いよく燃え上がるどんど焼きの炎に今年の山田校区の安全安心を祈念しました。もちつき大会では多くの若い力の協力を得て素晴らしい餅をいただくことができました。

この日は風もなく好天に恵まりました。午前11時には大勢の方々が見守る中、6箇所の点火口に同時に点火されました。ヒノキの枝、しめ飾りに炎が移り、中の竹に火が廻ってからは竹のはじける音が校庭に響きわたりました。

参加の皆様の「お、おー」という歓声と一緒に焰とけむりは真直ぐに立ち上っていました。

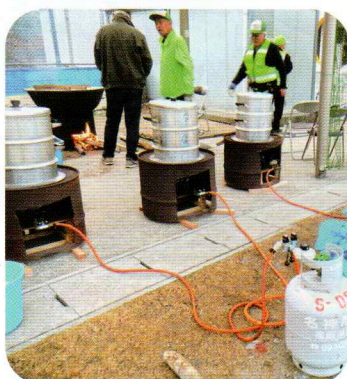


勢いよく燃え上がるどんど焼き



若い力で盛り上がるもちつき大会

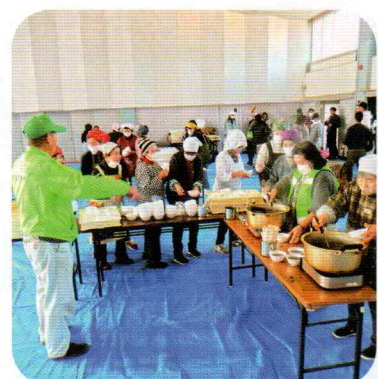
今年のもちつき大会には多くのPTAの皆さんの参加で大いに盛り上がりしました。若い力は餅をつく時のリズムとびきがちがいます。餅を「こねる」「かえす」「ちぎる」という技も若い人にだんだん、引き継いでもらいたいものです。



もち米の蒸し上げには今年からプロパンガスを使用しました。



用意した席は、ほぼ満席状態。もちを待つ列ができました。



開場直前のぜんざいブース

防災くんれん

安全安心部会
行事

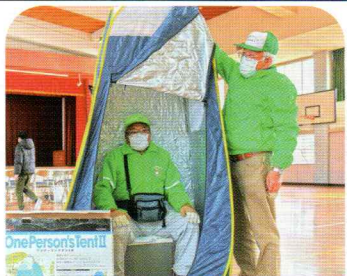
施設見学会

環境デザイン部会長
前田史郎

令和7年2月22日(土) 山田小学校体育館で山田校区コミュニティ安全安心部会の行事として「防災訓練」が実施されました。校区の区長会や岡垣町役場地域づくり課、遠賀消防署の協力を得て非常に効果的な訓練会となりました。



防災訓練に参加した山田校区の皆さん。スタッフも含めて約70名が参加しました。



組立て簡単な一人用テント、避難所での簡易トイレとしても使用できます。



子どもは子どものダミーを使って人工呼吸法を体験とても上手にできました。



避難所用簡易トイレの組立て、大人・子ども力を合わせて完成。避難所での協力の大切さを実感



ファミリールームという名のパーテーション。安否確認できるように上カバーは無し

安全安心部会 西美千代部会長の話
岡垣町は災害の少ない町です。しかし自然災害はいつ起きるか分からないので、そのための備えは大切です。気持ちを新たにしています。毎年防災訓練を実施しています。



施設見学会
参加メンバー

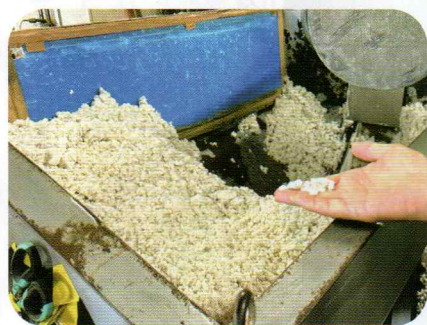
令和6年10月15日(火)環境部会が計画して施設見学会を実施しました。目的地は大牟田市の「ラブ・フォレスト大牟田」です。ここは地球温暖化防止対策の一環としての「紙おむつ」を再処理してリサイクルに取組んでいる工場です。使用済みの紙おむつの大部分は焼却されているのが実情です。しかし、この工場では、回収された紙おむつを処理してパルプを再び紙おむつ

つとして再利用化したり建築資材に作りかえたりしています。プラスチック類は固形燃料へ、汚泥類は土壌改良剤へと其々再資源化されます。

以上の再利用化によって、紙おむつを単に焼却処理する場合より二酸化炭素排出量を約37%削減できるそうです。

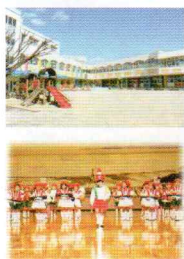
汚物と思っていた使用済み紙おむつがこのように再利用されることに驚くと同時に感動しながら見学を終えました。

今後も、より一層環境問題に関心も持ち続けていこうと思います。



殺菌・消毒。粉碎され、パルプ化された原料。幾つかの工程を経て紙おむつ作りの工程に移ります。

岡垣第一幼稚園



<http://www.okagaki-daiichi.com>

TEL 093-282-0235



★えびつ駅へ、セタかざりに行きました。★



令和7年度のご案内を開始しています。ぜひ、幼稚園までご連絡下さい。

協働防犯パトロール

令和6年9月20日午後7時から約1時間30分、少年補導員岡垣支部と山田校区コミュニティとの協働の防犯パトロールを実施しました。補導員は国道三号線に沿った街中、校区コミュニティは東部公民館―海老津駅―国道筋のコンビニ等を

を巡回するコースでパトロールを行いました。

事件・事故を目撃することはありませんでした。

警察署の方からは

「事件に遭遇した場合、皆さんが手出すると危険です。必ず警察署に連絡してください。」との助言がありました。



ブルーのユニフォームは少年補導員、緑色はコミュニティの役員

視察研修

令和6年11月14日(木)役場地域づくり課主催の「校区コミュニティ視察研修会」実施されました。町内5校区コミュニティの役員と関係者計26人が参加しました。

平成29年九州北部豪雨災害で被災した朝倉市を訪問し「三奈木コミュニティセンター」で市全体、或いは地域ごとの災害状況の詳しい説明を受けました。

豪雨災害当時、コミュニティとして初めて自主避難所を開設した際の報告中、「避難が始まってからの三日間は市からの支援物資も望めず、自分たちでどうにか助け合っただけでした。」という言葉が印象的でした。



未曾有の豪雨災害から地域の力を合わせて復興に尽力してきた方々の話は説得力があります。

質疑応答の主な内容

- 1 一人暮らしや高齢者の問題
- 2 自治区公民館を避難所とする場合の注意事項
- 3 災害発生時のボランティアの受け入れ体制も課題
- 4 自治区が防災訓練を企画して住民の意識を高める必要がある。

★LPガスの緊急対応
★水まわりのトラブル

24時間受付 年中無休

キッチン・お風呂・トイレ・水漏れ・詰まり修理

各種リフォーム承ります。

MEISHIN GAS

水道局指定工事店

名神産業株式会社

093-282-0099

遠賀郡岡垣町
海老津2-8-1

芋掘り中止 だご汁会

「やまだの風」57号でお知らせしたよう芋畑のサツマイモは順調に育っていました。10月16日のイモ蔓切り、17日のイモの振り掘りまで進んでいました。しかし19日芋掘りウオーキング当日は、朝からの降雨のため中止となりました。しかし、当日の昼食用に準備していた「だご汁会」はそのまま実施することとなりました。急な呼びかけにもかかわらずたくさん参加して頂きありがとうございました。



親子・きょうだい・近所など誘いあつての参加がたくさん見られました。「学校やコミュニティの行事にはできるだけ家族で参加するようにします。」とのうれしい声も聞かれました。

調理担当の皆さんは、だご汁会だけではなく、もちつき大会でも大活躍です。
食材を揃え、切り分けなどの下準備は前日から始めています。だご汁会では大鍋2個分、人数にして250人分を用意しました。約2時間で完食でした。



調理班は「もちつき大会」でも本領発揮です。仕事はもちろん前日の米ときから始まっています。つきあがった餅を小さくちぎり分け、きな粉をまぶし、ぜんざいに仕立てるなど、その手際は長年の主婦歴の技、その鮮やかさは見事なものでした。